

Info&Report 編 若手教員研修会



1年目、2年目の先生に集まっていただき、日頃の悩みや心配事を話し合うとともに年令の近い人同士の横のつながりをもってもらおうと、8月2日(水)、若手教員研修会を行いました。

先生方にはあらかじめ事前アンケートとして「日々の授業のこと」「学級経営のこと」「クラスの子供たちのこと」「保護者とのこと」「職員室の居心地について」を答えていただき、その結果から3つのテーマでグループ協議しました。

テーマ1は「よい授業とは?そのために心がけることは?」です。意見としては「子供主体・楽しい授業・子供がやりたいと思える・全員が参加できる授業」などが挙げられました。

テーマ2は「友達トラブルが多いクラスだったら?」です。これには「まずトラブルを起こしてしまう子供の現状や人間関係を把握し、その子が何を求めているかその背景を考える」「その上で、その子の話を聞いて、その子が安心して過ごせるクラスにする。また、クラス全体で言葉遣いを丁寧にする」といったことが挙げられました。

テーマ3は少し趣向を変えて「ストレスの解消法」を話し合いました。「寝る、友達と遊ぶ、家族に愚痴を聞いてもらう、好きなものを食べる、運動・つり・キャンプ・バーベキュー・飲み会・・・」と、今すぐやりたいことがたくさん提案されました。

最後に一人ずつ「どんな先生になりたいか?」という題で作文を書きました。4か月、または1年4か月勤めてみて、今考える「将来の自分の姿」を書き表しました。



研修会后、「他の先生といろいろなテーマで話ができよかった」という感想をいくつもいただきました。コロナ前は飲み会で語り合うこともあったのですが、この頃は忙しすぎて、なかなか職員室でも話をできないのかも知れませんが一方で「語り合える職場は心理的安全性が高い」とも言われます。おいしいお菓子でも用意して、早速今日から近くの席の方とちょっとおしゃべりしてみたいはいかがでしょう?

<研修会後のアンケートより>



感想

自分と同じような悩みを持っておられる先生方の話を聞いて良かったです。普段は気にしていないような悩みも聞いたので自分もそれを聞いて今後気をつけないといけないと自分の中で注意喚起することができた。

他の若手の先生方のお話を聞く機会が少ないので、参考になる話が聞いて良かったです。

今日の研修ではグループになっていろいろなことを考えた。1、2年目の先生方は同じようなことを考えて、同じようなことで悩んでおられた。それぞれの手立てをグループになって考えたので、2学期から早速実施していきたいと思う。とても有意義な研修になってよかった。

同期や年次の近い方々と日々の悩みや指導の工夫について話し合えて、とても充実した時間になりました。

問題が発生した時にどんな風に対応したら良いのか、授業するにあたって心がけていることなど沢山の意見が聞けたのでとても勉強になりました。

日頃の悩みや対策方法等様々なことを話し合うことができてよかったです。

他の初任の先生や2年次の先生方と色々な話をすることができた。ストレス解消法など、色々な方法を聞くことができたので、これらを参考に2学期も頑張っていきたい。

1、2年次の先生方とさまざまなテーマで自由に話すことができてよかった。いろいろな思いや解決方法を知ることができたので2学期以降生かしていきたい。

去年は1年目、今年は2年目として参加しました。初任の方を見ると、去年の自分を思い出しました。毎日トラブルが起きて、忙しい日が続いて、疲れ切っていたなと思いました。それでも、できないなと思いながらも、日々責任をもって、子供たちと接している話を聞くと、わたしも「がんばらないとな」と改めて思いました。